

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米格付大手S&Pがブラジルの長期外債建格付けの見通しを、従来の「Stable」から「Negative」に引き下げたことを受け、日中の取引水準としては2003年3月以来12年ぶりとなる3.43台前半まで一時急落した（格付けは「BBB-」を維持）。S&Pによると、ルセフ政権は2期目に入り著しい政策調整を実施したものの、「政治、経済の両面で困難に直面している他、ペトロブラスの汚職捜査に起因して政治的混迷が深まっていることが見通しの重しになっている」と指摘。また、「政策の是正が一段と遅延する確率は3分の1よりも高く、ブラジルがより堅固な成長軌道に戻るには予想よりも時間を要する可能性が高い」との見解を示した。S&Pは昨年3月24日、「大統領選挙を控える中で政策調整が限定される他、対外収支の悪化や財政計画の遅延が重なる」ことを要因として、ブラジルの長期外債建格付けを「BBB」から投資適格級で最も低い「BBB-」へ1段階引き下げていた。

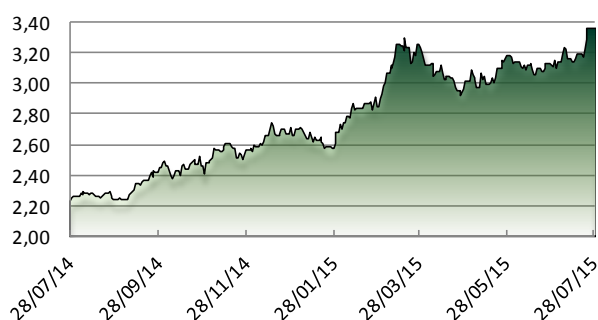
Moody'sやFitchが同国格付け見直しに向けて調査を進める中、S&Pがこのタイミングで先行して見直しを引き下げたことはややサプライズであったが、最安値を更新した後に3.35台半ばまで急速に水準を戻して取引を終えたことを踏まえると、レアル売りの動きも一旦落ち着きを取り戻すと見ている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月27日	7月28日	前日比	6月26日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3638	3,3568	-0,0070	3,1293	+0,2275
	対円	JPY	36,65	36,81	+0,16	39,58	-2,77
	対ユーロ	BRL	3,7295	3,7133	-0,0162	3,4947	+0,2186
円	対ドル	JPY	123,25	123,56	+0,3100	123,85	-0,2900
	対ユーロ	JPY	136,67	136,65	-0,02	138,31	-1,66
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	48.736	49.602	+866	54.017	-4.415
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	299,2	291,1	-8,1	256,4	+34,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,05	13,07	+0,02	12,60	+0,47
DI Future Oct16（金利先物）		%	14,12	14,16	+0,04	14,25	-0,09
3 Months US Dollar Libor		%	0,294	0,297	+0,003	0,282	+0,015
CRB Index（国際商品指数）		Index	202,7	204,4	+1,7	224,9	-20,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

